

# Cisco Unity Express モジュールの IP アドレスの変更

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco Unity Express IP接続](#)

[Cisco Unity ExpressモジュールのIPアドレスの変更](#)

[設定手順](#)

[関連情報](#)

## 概要

Cisco Unity Express はエントリ レベルの自動アテンダント ( AA ) およびボイスメール システムで、最大 250 のメールボックスを必要とする小規模から中規模の企業または企業のブランチ オフィス向けの Cisco IOS® ルータに統合されています。このドキュメントでは、Cisco CallManager Express に統合された Cisco Unity Express の IP アドレスを変更する手順について説明します。

Cisco Unity Expressには、オフィスのルータに追加できる2つの形式があります。

- ネットワークモジュール(NM)
- Advanced Integration Module(AIM)

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco CallManager Express
- Cisco Unity Express

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco IOSソフトウェアリリース12.4(11)XJが稼働するCisco 3725ルータ
- Cisco CallManager Express 4.1

- Cisco Unity Express 2.3.4

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、[『シスコテクニカルティップスの表記法』](#)を参照してください。

## Cisco Unity Express IP接続

Cisco Unity Expressモジュールは、ルータのバックプレーンを物理的に通過するバックツーバックのイーサネット設定を介して、ホストルータに接続します。Cisco Unity Expressで設定できる2つのIPアドレスは、サービスエンジンインターフェイス用とCisco Unity Expressモジュールの内部IPアドレス用の2つです。詳細については、[『Cisco Unity Expressのネットワークインフラストラクチャに関する考慮事項』](#)を参照してください。

- **IPアンナンバード**:Cisco Unity Expressモジュールを設定する最も一般的な方法は、アンナンバードIPアドレス方式を使用することです。ip unnumberedコマンド設定により、Cisco Unity Expressモジュールは、FastEthernet 0/0などの特定のルータ出力ポートに関連付けられたネットワークのサブネット内のIPアドレスを消費できます。Cisco Unity Expressが通信するには、Cisco Unity Expressインターフェイスが関連付けられているルータインターフェイスが「up」状態である必要があります。注：この方法では、サービスエンジンインターフェイスへのスタティックルートを設定する必要があります。この場合、Cisco Unity ExpressのIPアドレスと、Cisco Unity ExpressモジュールへのIPルートだけを変更する必要があります。
- **スタブネットワーク**：スタブネットワーク設定では、Cisco Unity Expressに独自のIPサブネットを割り当てる必要がありますが、スタティックルートは必要ありません。プライベートアドレス空間を使用する場合にCisco Unity Expressを設定する推奨される方法は、スタブネットワークを使用することです。スタブネットワーク設定を実装する場合、ソフトウェアのインストールまたはバックアップと復元に使用されるTFTP/FTPサーバがCisco Unity Expressモジュールに到達する方法を認識できるように、IPアドレスをルーティング可能にする必要があります。スタブネットワークの場合は、サービスエンジンインターフェイスと内部Cisco Unity Expressモジュールの両方のIPアドレスを変更する必要があります。
- **VLAN**：この設定は、VLANインターフェイスが最も一般的に使用されているルータにEtherswitchモジュールが存在する場合に必要です。VLANの実装には、スタティックルートも必要です。

## Cisco Unity ExpressモジュールのIPアドレスの変更

Cisco Unity ExpressのIPアドレスを変更する必要がある場合は、サービスエンジンインターフェイスに対応するIPアドレスと、Cisco Unity Expressモジュールの内部IPアドレスを変更する必要があります。

## 設定手順

次のステップを実行します。

1. サービスエンジンインターフェイスのIPアドレスを変更します。
2. Cisco Unity Expressモジュールの内部IPアドレスを変更します。これを行うには、**service-module ip address**コマンドを使用します。
3. Cisco Unity ExpressモジュールのデフォルトゲートウェイのIPアドレス (通常はインターフェイスサービスエンジンのIPアドレス) を変更します。これを行うには、**service-module ip default-gateway**コマンドを使用します。また、新しいIPアドレスでCisco Unity ExpressをポイントするIPルートとダイヤルピアセッションのターゲットも変更します。
4. service-engineインターフェイスで**shut**コマンドと**no shut**コマンドを発行し、**service-module service-Engine x/x reload**コマンドを使用してCisco Unity Expressをリロードします。  
。

## [関連情報](#)

- [Cisco CallManager Express および Cisco Unity Express の設定例](#)
- [Cisco Unity Express の CallManager の設定例](#)
- [設定例 : Cisco Unity Express ネットワーク](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)